

3) - 1 専門科目群

専門科目群は、共通基本科目、心理学系、健康学系、環境・文化系、応用科目、演習科目および実習科目からなっている(表4-1参照)。

表4-1 専門科目群

科目区分	科目ナンバリング	授業科目の名称	単位		開講期			対象学年	履修 試験	保	特	備考
			必修	選択	春学期	秋学期	その他					
共通基 本 科 目	CHRI-D-300	キリスト教人間学A	2			○		3				
	CHRI-D-300	キリスト教人間学B	2		○			3				
	CREE-D-100	こども心理総論A	1			○		1	演習			
	CREE-D-100	こども心理総論B	1			○		1	演習			
	PANT-D-100	スピリチュアルケア入門	2			○		1				
	PSYC-D-100	心理学概論	2				閉講	1				
	PSYC-D-100	こども学	2			○		1				
	PSYC-D-200	発達心理学概論	2			○		2				
	PANT-D-200	グリーフケア入門	2			○		2				
	PSYC-D-200	児童心理学		2	○			3~				
	PHIL-D-100	倫理学A	2				閉講	1~				
	PHIL-D-100	倫理学B	2				閉講	1~				
	PANT-D-100	ボランティア論	2			○		1~				1科目選択必修
	PANT-D-200	ボランティア実践論	2	○				2~				
	PSYC-D-200	家族心理学	2				閉講	2~				
	PANT-D-200	プレイセラピー入門	2				閉講	2~				
	PANT-D-300	スピリチュアルケア論A	2			○		3~				1科目選択必修
	PANT-D-300	スピリチュアルケア論B	2				休講	3~				
	PSYC-D-300	きょうだい支援	2				閉講	3~				
	PSYC-D-100	人間行動学実験実習	2	◎				1~	実習			
PSYC-D-300	行動分析学	2	○				3~					
心理 目 理 群 学 系	PSYC-D-100	臨床心理学概論	2			○		1				
	PSYC-D-100	心理学基礎実験実習	2			◎		2	実習			
	PSYC-D-200	心理調査法実習	2			◎		3~	実習			
	PSYC-D-300	心理学研究法	2	○				2~				
	PSYC-D-300	心理学統計法	2	○				1~				
	PSYC-D-100	心理学統計法実践	2	○				1~				
	PSYC-D-300	心理面接実習	2				閉講	3~				
	PSYC-D-300	心理実践職能論	2			○		3~				
	PSYC-D-200	健康心理学	2	○				2~				
	PSYC-D-200	障害児(者)心理学	2	○				2~				
	PSYC-D-100	青年心理学	2	○				1~				
	PSYC-D-200	教育心理学	2			○		2~	必			
	PSYC-D-200	適応の心理	2				閉講	2~				
	PSYC-D-300	産業心理学	2	○				3~				
	PSYC-D-300	集団心理学	2				閉講	3~				
	PSYC-D-300	認知心理学	2	○				2~				
	PSYC-D-300	非行の心理	2			○		3~				
	PSYC-D-300	神経心理学	2			○		3~				
	SOCI-D-300	社会心理学	2			○		2~				
	COMM-D-200	対人関係論	2	○				2~				
PEDA-D-300	教育相談(カウンセリングを含む。)	2				閉講	3~	必				
PSYC-D-400	心理療法論	2	○				3~					
PSYC-D-400	発達臨床心理学	2			○		3~					
PSYC-D-300	教育測定・評価法	2				閉講	3~					
PSYC-D-100	心理学実験を対象としたコンピュータ実習	1				休講	1~	実習				
PSYC-D-300	心理検査実習	1	○				3~	実習				
PSYC-D-200	情報処理演習A	1				休講	2~	演習				
PSYC-D-200	情報処理演習B	1				休講	2~	演習				
PSYC-D-200	知的障害児の心理	2				閉講	2~				必	
PSYC-D-200	肢体不自由児の心理・生理・病理	2				閉講	2~				必	

科目区分	科目ナンバリング	授業科目の名称	単位		開講期			対象学年	履修試験	保	特	備考
			必修	選択	春学期	秋学期	その他					
専 門 系	PSYC-D-200	病弱児の心理・生理・病理	2				閉講	2～			必	○印週1回授業 ◎印週2回授業
	PSYC-D-300	情緒障害児の心理	2				閉講	3～			選	
	PSYC-D-200	犯罪心理学	2			○		2～				
	PSYC-D-200	福祉心理学	2			○		2～				
	PSYC-D-100	人格心理学	2			○		1～				
	PSYC-D-400	カウンセリング心理学	2			○		2～				
	HLTH-D-100	体のしくみ・働き	2				* 集中	1			必	
	HLTH-D-300	チャイルドライフ・ケア	2			○		3				
	HLTH-D-100	ヘルス・プロモーション	2				閉講	1				
	HLTH-D-100	栄養学(食品学を含む。)	2			○		1			必	
	HLTH-D-100	保健学総論	2			○		2			必	
	HESC-D-100	小児保健学	2			○		1			必	
	HLTH-D-200	救急処置法(実習を含む)	2			○		2			必	
	HLTH-D-100	環境衛生学	2			○		1			必	
	HLTH-D-200	精神保健学	2				閉講	2			必	
	HLTH-D-100	健康科学	2				閉講	1				
	HLTH-D-200	免疫学・微生物学	2			○		2			必	
	HLTH-D-100	病と健康の科学	2			○		1			必	
	HESC-D-100	公衆衛生学(予防医学を含む。)	2			○		1			必	
	HLTH-D-200	学校保健概論(安全を含む。)	2				休講	2～			必	
	HLTH-D-200	病児・障害児の看護実習	1				閉講	2～	実習		選	
	HLTH-D-300	学校健康相談	2				休講	3～			選	
	HLTH-D-100	知的障害児の生理・病理	2				閉講	1～			必	
	CPSW-D-200	精神医学	4			◎		2～				
	TEAT-D-100	障害児教育総論	2			○		1			必	
	CHLD-D-100	世界のこども	2			○		1～				
	JPCL-D-200	日本文化学	2			○		2～				
	EACL-D-200	ヨーロッパ文化学	2				閉講	2～				
	FART-D-100	見るアート	2				閉講	1～				
	FART-D-100	触れるアート	2				閉講	1～				
	FART-D-100	聞くアート	2				閉講	1～				
	HLTH-D-300	食の文化	2				閉講	3～			選	
	SOCI-D-100	こどもの危機対応	2			○		1～				
	INTL-D-200	こども国際協力	2				閉講	2～				
	TEAT-D-100	教師論	2			○		1～			必	
	TEAT-D-100	教育原理	2			○		1～			必	
	TEAT-D-300	学校と教育の歴史	2			○		3～			選	
	TEAT-D-200	教育経営	2			○		2～			選必	
	TEAT-D-200	教育社会学	2			○		2～			選必	
	PEDA-D-100	教育課程論	2			○		1～			必	
	TEAT-D-300	道徳教育指導法	2			○		2～			選	
	TEAT-D-300	特別活動の理論と方法	2			○		3～			必	
TEAT-D-200	教育方法論	2			○		2～			必		
TEAT-D-200	生徒指導論(進路指導を含む。)	2			○		2～			必		
TEAT-D-300	介護等体験及び事前事後指導	2			*	集中	3	演習		選		
SWEL-D-100	福祉学概論	2				閉講	1～					
TEAT-D-100	教育学	2				閉講	1～					
TEAT-D-200	聴覚障害児の教育総論	2				閉講	2～			必		
TEAT-D-200	視覚障害児の教育総論	2				閉講	2～			必		
TEAT-D-200	知的障害児指導法	2				閉講	2～			必		
TEAT-D-200	障害幼児指導法	2				閉講	2～			必		
TEAT-D-300	病弱児指導法	2				閉講	3～			必		
TEAT-D-200	肢体不自由児指導法	2				閉講	2～			必		
TEAT-D-300	重複障害児の教育総論	2				閉講	3～			必		
TEAT-D-300	発達障害児の教育総論	2				閉講	3～			必		
CGSW-D-200	児童福祉論A	2			○		2～					
CGSW-D-200	児童福祉論B	2			○		2～					

1科目選択必修

科目区分	科目ナンバリング	授業科目の名称	単位		開講期			対象学年	履修 回数	保	特	備考	
			必修	選択	春学期	秋学期	その他						
応用科目	TEAT-D-200	学校経営と学校図書館	2	○				2～					
	TEAT-D-200	学校図書館メディアの構成	2					2～					
	TEAT-D-200	学習指導と学校図書館	2			○		2～					
	TEAT-D-200	読書と豊かな人間性	2	○				2～					
	TEAT-D-200	情報メディアの活用	2			○		2～					
	INTD-D-300	インディペンデントスタディA	4					3～					
	INTD-D-400	インディペンデントスタディB	2					4～					
	CCOM-D-400	海外研修	2				集中	2～					
	専門科目	CHCL-D-200	専門演習Ⅰ(発達心理学)	1				閉講	2	演習			同一名称のⅠ・Ⅱを付した2科目2単位選択必修
		CHCL-D-200	専門演習Ⅰ(相談心理学)	1				閉講	2	演習			
CHCL-D-200		専門演習Ⅰ(家族心理学)	1				閉講	2	演習				
CHCL-D-200		専門演習Ⅰ(特別支援教育)	1				閉講	2	演習				
CHCL-D-200		専門演習Ⅰ(適応の心理)	1				閉講	2	演習				
CHCL-D-200		専門演習Ⅰ(心理療法)	1				閉講	2	演習				
CHCL-D-200		専門演習Ⅰ(公衆衛生学・環境教育)	1				閉講	2	演習				
CHCL-D-200		専門演習Ⅰ(小児保健学)	1				閉講	2	演習				
CHCL-D-200		専門演習Ⅰ(倫理学)	1				閉講	2	演習				
CHCL-D-200		専門演習Ⅰ(日本文化学)	1				閉講	2	演習				
CHCL-D-200		専門演習Ⅰ(学校保健学・健康教育)	1				閉講	2	演習				
CHCL-D-300		専門演習Ⅱ(発達心理学)	1				閉講	3	演習				
CHCL-D-300		専門演習Ⅱ(相談心理学)	1				閉講	3	演習				
CHCL-D-300		専門演習Ⅱ(家族心理学)	1				閉講	3	演習				
CHCL-D-300		専門演習Ⅱ(特別支援教育)	1				閉講	3	演習				
CHCL-D-300		専門演習Ⅱ(適応の心理)	1				閉講	3	演習				
CHCL-D-300		専門演習Ⅱ(心理療法)	1				閉講	3	演習				
CHCL-D-300		専門演習Ⅱ(公衆衛生学・環境教育)	1				閉講	3	演習				
CHCL-D-300		専門演習Ⅱ(小児保健学)	1				閉講	3	演習				
CHCL-D-300		専門演習Ⅱ(倫理学)	1				閉講	3	演習				
CHCL-D-300		専門演習Ⅱ(日本文化学)	1				閉講	3	演習				
CHCL-D-300		専門演習Ⅱ(学校保健学・健康教育)	1				閉講	3	演習				
科目群		CHCL-D-300	卒業研究Ⅰ(発達心理学)	1				閉講	3	演習			同一名称のⅠ・Ⅱを付した2科目2単位選択必修
		CHCL-D-300	卒業研究Ⅰ(相談心理学)	1	○				3	演習			
		CHCL-D-300	卒業研究Ⅰ(家族心理学)	1				閉講	3	演習			
		CHCL-D-300	卒業研究Ⅰ(特別支援教育)	1				閉講	3	演習			
		CHCL-D-300	卒業研究Ⅰ(適応の心理)	1				閉講	3	演習			
		CHCL-D-300	卒業研究Ⅰ(心理療法)	1				閉講	3	演習			
		CHCL-D-300	卒業研究Ⅰ(公衆衛生学・環境教育)	1				閉講	3	演習			
		CHCL-D-300	卒業研究Ⅰ(小児保健学)	1				閉講	3	演習			
	CHCL-D-300	卒業研究Ⅰ(倫理学)	1				閉講	3	演習				
	CHCL-D-300	卒業研究Ⅰ(日本文化学)	1				閉講	3	演習				
	CHCL-D-300	卒業研究Ⅰ(学校保健学・健康教育)	1				閉講	3	演習				
	CHCL-D-400	卒業研究Ⅱ(発達心理学)	1	○				4	演習				
	CHCL-D-400	卒業研究Ⅱ(相談心理学)	1	○				4	演習				
	CHCL-D-400	卒業研究Ⅱ(家族心理学)	1	○				4	演習				
	CHCL-D-400	卒業研究Ⅱ(特別支援教育)	1				休講	4	演習				
CHCL-D-400	卒業研究Ⅱ(適応の心理)	1				休講	4	演習					
CHCL-D-400	卒業研究Ⅱ(心理療法)	1	○				4	演習					
CHCL-D-400	卒業研究Ⅱ(公衆衛生学・環境教育)	1	○				4	演習					
CHCL-D-400	卒業研究Ⅱ(小児保健学)	1				休講	4	演習					
CHCL-D-400	卒業研究Ⅱ(倫理学)	1				休講	4	演習					
CHCL-D-400	卒業研究Ⅱ(日本文化学)	1				休講	4	演習					
CHCL-D-400	卒業研究Ⅱ(学校保健学・健康教育)	1				休講	4	演習					
CHCL-D-400	卒業演習	1		○			4	演習					
CHCL-D-400	卒業論文	6					4						
CHCL-D-400	特別支援教育実習	3		○			3	実習					

1. 専門演習および卒業研究について

演習科目は、専門演習と卒業研究からなる。専門演習と卒業研究はともに選択必修科目である。

- ① 専門演習履修の事前登録の日時や選考方法等については、履修すべき学期の前に掲示されるので必ず事前登録をすること。
- ② 専門演習のⅡを履修するには、Ⅰを修得していること。
- ③ 卒業研究Ⅰを履修する者は、専門演習Ⅰ・Ⅱを履修し、単位を修得していること。また、卒業研究Ⅱを履修するには、Ⅰを修得していること。

2. 卒業論文について

卒業論文は、卒業研究の単位を修得した者が、指導教員の個別指導を受け、一定水準以上の論文を提出した場合6単位与えられる制度である。

- ① 卒業論文の執筆を希望する学生は、卒業研究Ⅰの単位を修得後、指定期間に所定用紙にて教育支援課に願い出ること。卒業論文登録は、4年次春学期または秋学期である。指定期間に卒業論文の登録をしないと単位は認定されないので注意すること。
- ② 卒業論文は、所定の期間（卒業年度各学期の13週目）に教育支援課窓口に提出しなければならない。（ただし、提出締切日が休日の場合はその翌日、土曜日の場合は翌週月曜日までとする。）
- ③ 卒業論文の単位修得は、卒業研究Ⅱの単位修得を前提とする。したがって、卒業研究Ⅱの単位を修得できなかった者の卒業論文提出は無効となる。

3. 卒業見込証明書の交付について

卒業見込証明書の発行を請求するには、3年次終了時点において在学期間（注1）が6セメスター以上（2年次編入生は4セメスター以上、3年次編入生は2セメスター以上）で、総修得単位数が74単位以上でなければならない。

（注1）休学期間は在学期間に含まない。